

南アルプス ユネスコエコパーク フェア

2023
3/11(土) 10:00~16:00
3/12(日) 10:00~15:00

会場 韮崎市民交流センター ニコリ

南アルプスユネスコエコパークの
文化や自然を学ぼう!

南アルプス ユネスコエコパーク 取組発表会 & 交流会

会場 ニコリ地下アートギャラリー

常時展示

南アルプスで活躍する自然保全団体や登山会など様々な団体はその取組や研究についての発表をポスター掲示で行います。各団体の方との交流を通して、新たな活動の場や南アルプスの新たな魅力を見つけに来てください。

団体名	概要
特定非営利活動法人芦安ファンクラブ	南アルプスに寄り添って～自然保護と適正利用～(ライチョウ捕食者対策、高山蝶対策等)
楡形山を愛する会	楡形山の保全活動(楡形山の魅力、甦った花々等)
山梨県立巨摩高等学校	楡形山トレッキングコースの植生調査について紹介
甘利山倶楽部	甘利山の保全活動と今後の取組について
白鳳会	白鳳会の活動状況として、登山道整備や100周年記念事業等を紹介
サンカクテント	韮崎市を拠点に赤ちゃんから大人まで一緒に楽しめるアウトドアイベントの開催について紹介
有限会社Paddy Field	移行地域において人と自然の共生を目指す農業・体験活動・鳥獣被害対策等の活動を紹介
山梨県森林総合研究所	南アルプスの植生が変わってきた?草すべり・右保・杖立峠の約10年間の変化を紹介
甲州昆虫同好会	希少昆虫保護のための生息実態調査やコヒョウモンモドキの保全生態学的調査等を紹介
東京大学大学院 農学生命科学研究科 森林科学専攻 森林風致計画学研究室	南アルプスユネスコエコパークにおける組織間連携の現状と課題について紹介
山梨県立白根高等学校 自然科学部	第10回(2022)楡形山のスルガヒョウタンボクのモニタリング調査報告

交流会 3/11(土) 13:00~15:00 3/12(日) 13:00~15:00

他の
イベントは
裏面を
チェック!

南アルプス学講座

南アルプス山脈から里山にかけての特徴的な自然環境や動植物にまつわる講座・研究発表を9つに分けて開催いたします。特徴的な講座が多く「南アルプス」の新たな一面を知る機会なので、ぜひ受講してみてください。

※先着16名まで受講が可能です。各講座のQRコードからご予約下さい。
※受講料は無料です。



<p>3/11 10:30 ~ 会議室 3・4</p> <p>新しい地球観による南アルプスの大地形成と生物分布のストーリー</p> <p>山梨県立大学 客員教授 興水 達司 氏</p> <p>今から2万年前に“南アルプスに外来した生物”など、地質学・地生物学から生物分布にわたって南アルプス山地に展開された話題をストーリーで紹介いたします。</p> <p>申込みはこちら⇒ </p>	<p>3/11 10:30 ~ 会議室 7</p> <p>北岳高山帯の植生を読む - read the meaning behind the nature -</p> <p>山梨県植物研究会会長・森林インストラクター 小林 富一郎 氏</p> <p>植物には必ず、そこに生えているわけがある。北岳の高山帯での植物の生き方に思いを巡らせ、一歩踏み込んで、目には見えない被写体にピントを合わせる。</p> <p>申込みはこちら⇒ </p>	<p>3/11 13:30 ~ 会議室 3・4</p> <p>スイスアルプスと比較する南アルプスの魅力</p> <p>山 to 音 金本 あかね 氏</p> <p>6年間スイスアルプスの麓で過ごした私が思う、スイスにはない「南アルプスの魅力」を多くの方にお話します。</p> <p>申込みはこちら⇒ </p>	<p>3/11 13:30 ~ 会議室 7</p> <p>研究発表</p> <p>山梨県立巨摩高等学校自然科学部 「櫛形山トレッキングコースの植生調査」</p> <p>山梨県立白根高等学校自然科学部 「第10回榎栞山のスルガヒョウタンボクのモニタリング調査報告」</p> <p>申込みはこちら⇒ </p>	<p>3/11 15:00 ~ 会議室 3・4</p> <p>ライチョウの生態と保護について</p> <p>武田の杜保健休養林 所長／やまなし野鳥の会 理事 村山 力 氏</p> <p>アルプスコネスコエコパークの象徴的な鳥類であるライチョウについて、その生息状況と最新の保護対策についての講座です。</p> <p>申込みはこちら⇒ </p>
<p>3/12 10:30 ~ 会議室 3・4</p> <p>ニホンジカの生態をお伝えします</p> <p>早川町ヘルシー美里 / 野鳥公園 (微生物生態計画研究所) 大西 信正 氏</p> <p>現在、何かと問題になっているニホンジカ。その生態は、知っているようで知らないことが多いのではないのでしょうか？基礎的な生態や図鑑ではあまり記載されていない行動などのお話をします。</p> <p>申込みはこちら⇒ </p>	<p>3/12 10:30 ~ 会議室 7</p> <p>南アルプスの爬虫類・両生類・魚類</p> <p>山梨淡水生物調査会 湯本 光子 氏</p> <p>山梨県内と南アルプス地域で見られる爬虫類・両生類・魚類にフォーカスしてお話します。</p> <p>申込みはこちら⇒ </p>	<p>3/12 13:30 ~ 会議室 3・4</p> <p>南アルプスの生物多様性の特徴と魅力</p> <p>元山梨県富士山科学研究所 北原 正彦 氏</p> <p>南アルプスの生物多様性と生態系について、主に固有性、南限性、希少性の3つの観点から概観し、シンボリックなライチョウ、イヌワシの現状を報告すると共に、現在押し寄せている環境問題について解説します。</p> <p>申込みはこちら⇒ </p>	<p>3/12 13:30 ~ 会議室 7</p> <p>南アルプスの植生が変わってきた？ 一草すべり・右俣・杖立峠の約10年間の変化から</p> <p>山梨県森林総合研究所 長池 卓男 氏</p> <p>南アルプスの高標域にニホンジカが住み着いて、久しく時間が経過しました。高茎草原や森林の稚樹がニホンジカによってどのように影響されているかについてお話しします。</p> <p>申込みはこちら⇒ </p>	

南アルプスクラフト教室

会場 ニコリ1階 和室会議室・陶芸・工作室

工作体験を通じて、南アルプスコネスコエコパークの文化や自然などの様々な魅力を知ってもらうために開催する「南アルプスクラフト教室」。3月11日・12日の2日間に渡り、3つの教室を開催します。

※先着16名まで受講が可能です。各教室のQRコードからご予約ください。
※受講料は無料です

<p>3/11 10:00 ~ 12:00 (予定)</p> <p>オープン粘土で簡単！縄文土偶づくり入門</p> <p>荻崎ふるさと偉人研究会 関間 俊明 氏</p> <p>オープン粘土で誰でも簡単に縄文土偶が作れます。土偶作りから縄文時代を体感しよう。</p> <p></p> <p>申込みはこちら </p>	<p>3/11 14:00 ~ 16:00 (予定)</p> <p>苔テラリウムワークショップ</p> <p>南アルプス市 芦安地域おこし協力隊 佐藤 仁美 氏</p> <p>瓶の中に苔やミニチュアフィギュア、石や砂を自分のセンスで配置し、世界で一つのテラリウムを作ります。</p> <p></p> <p>申込みはこちら </p>	<p>3/12 10:00 ~ 12:00 (予定)</p> <p>わら馬作り</p> <p>古民家なかや 大塚 謙一 氏</p> <p>昔むかし、どの家でも作っていた縁起もの、かわいい「わら馬」を作ってみよう！藁馬(わらうま)とは、日本各地の行事や祭りで用いられる藁で作った馬のこと。</p> <p></p> <p>申込みはこちら </p>
--	---	---

会場

荻崎市市民交流センター ニコリ
〒407-0015 山梨県荻崎市若宮一丁目2番50号

問い合わせ

【事務局】荻崎市産業観光課商工観光担当

☎0551-22-1111 (内線 215)

【主催者】南アルプスコネスコエコパーク山梨県連絡協議会 (山梨県北杜市、荻崎市、南アルプス市、早川町)